

| 期日 | 班 | 資料番号 |
|-------|---|------|
| 11/24 | 1 | 3 |

平成30年度 香取市市民事業仕分け

| | |
|------|-------------|
| 事業名 | 橘ふれあい公園整備事業 |
| 担当部課 | 建設水道部都市整備課 |

香 取 市

事業シート（概要説明書）

| 予算事業名 | | 橘ふれあい公園整備事業 | | | 事業開始年度 | 平成24年度 | |
|----------------------------|--|--|--|-------------------|-----------|-----------|-----------|
| 事業実績 | 活動実績 | 【活動指標名】（実績値/目標値） | | 単位 | H29年度 | H28年度 | H27年度 |
| | | 第1工区の整備 | | ha | 0.53/5.46 | 0/5.46 | 0/5.46 |
| | | | | | / | / | / |
| | | | | | / | / | / |
| | 単位当たりコスト | / | | 千円 | | | |
| 事業成果 | 成果目標 （指標設定理由等） | 都市公園法施行令第1条の2に住民一人当たりの都市公園の敷地面積の標準（10m ² /人以上）が示されているため、これを成果指標とした。 指標は、市内の都市公園面積を人口で割った値であるため、公園面積が増加しない中でも人口減少に伴い数値は高くなっている。 | | | | | |
| | 成果 （目標達成状況） | 【成果指標名】（実績値/目標値） | | 単位 | H29年度 | H28年度 | H27年度 |
| | | 市民一人当たりの公園面積 | | m ² /人 | 6.54/8.08 | 6.36/8.08 | 6.27/8.08 |
| | | | | | / | / | / |
| 事業の自己評価 （今後の事業の方向性、課題等） | 財政制約等が深刻化する中で、公園の整備や維持管理に民間活力の導入が必要となっている。 また、整備費用の平準化も必要である。 公園施設の効率的な管理運営やサービス向上を目指し、既存公園部分も含み平成31年度から指定管理者による管理運営を行う予定。 第2工区以降の整備について、民間活力の導入が可能であるかの調査を行っているところである。 | | | | | | |
| | 比較参考値 （他自治体での類似事業の例など） | | | | | | |
| 特記事項 | | | | | | | |

橋ふれあい公園整備事業の概要

【現況施設の概要】

- 出会いの広場 (約6,800m²)
 - 芝生広場、トイレ、四阿、ベンチ、炊事場等
- 憩いの森 (約13,000m²)
 - 展望台、ローラー滑り台、アスレチック、トイレ、四阿、ベンチ等
- ふれあい水辺遊歩道 (約550m)



芝生広場を囲む炊事場とテーブル
【出会いの広場】



ローラー滑り台とアスレチック
【憩いの森】

香取市の「自然体験エリア」の一つである「橋ふれあい公園」を、豊かな自然空間を活かし、多世代間の交流の場、市民の健康増進の場及び市外からの来訪者を誘致する場として拡張・再整備。

【事業計画概要】

全体計画 約10.6ヘクタール

○第1工区

- 管理事務所兼体験学習施設、パークゴルフ場(36ホール)、イベント広場(臨時駐車場)等

○第2工区

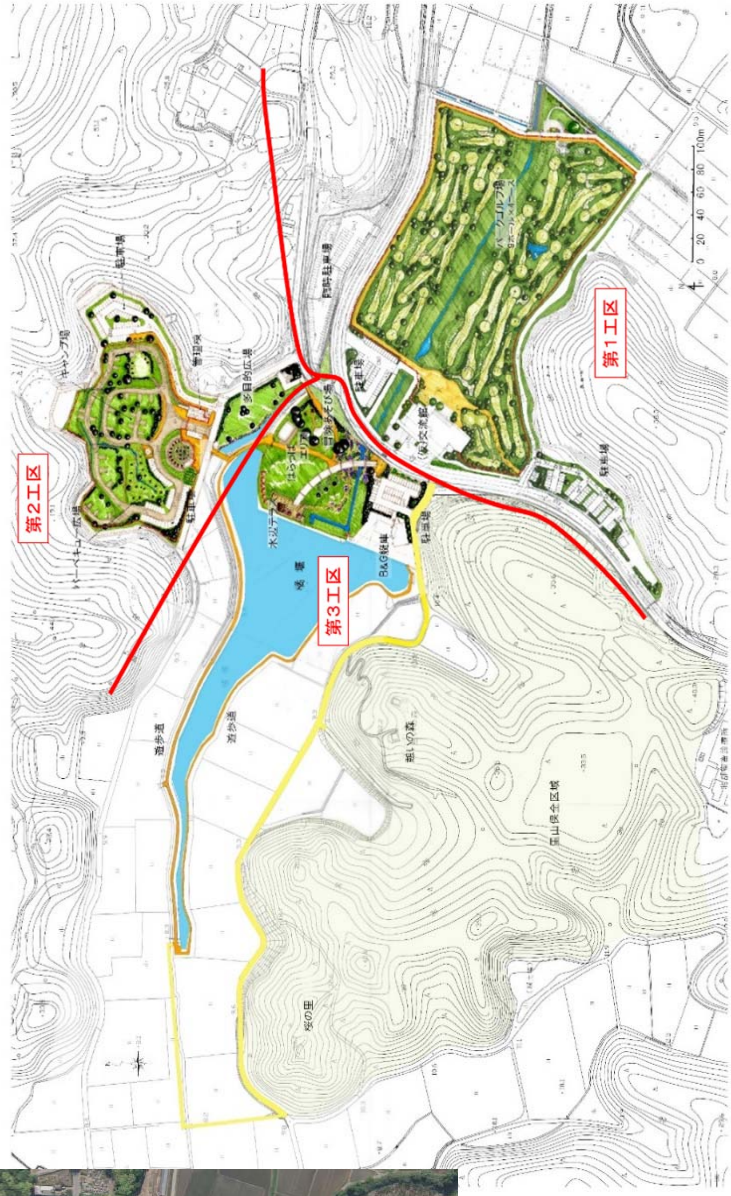
- キャンプ場、バーベキュー広場、多目的ひろば等

○第3工区

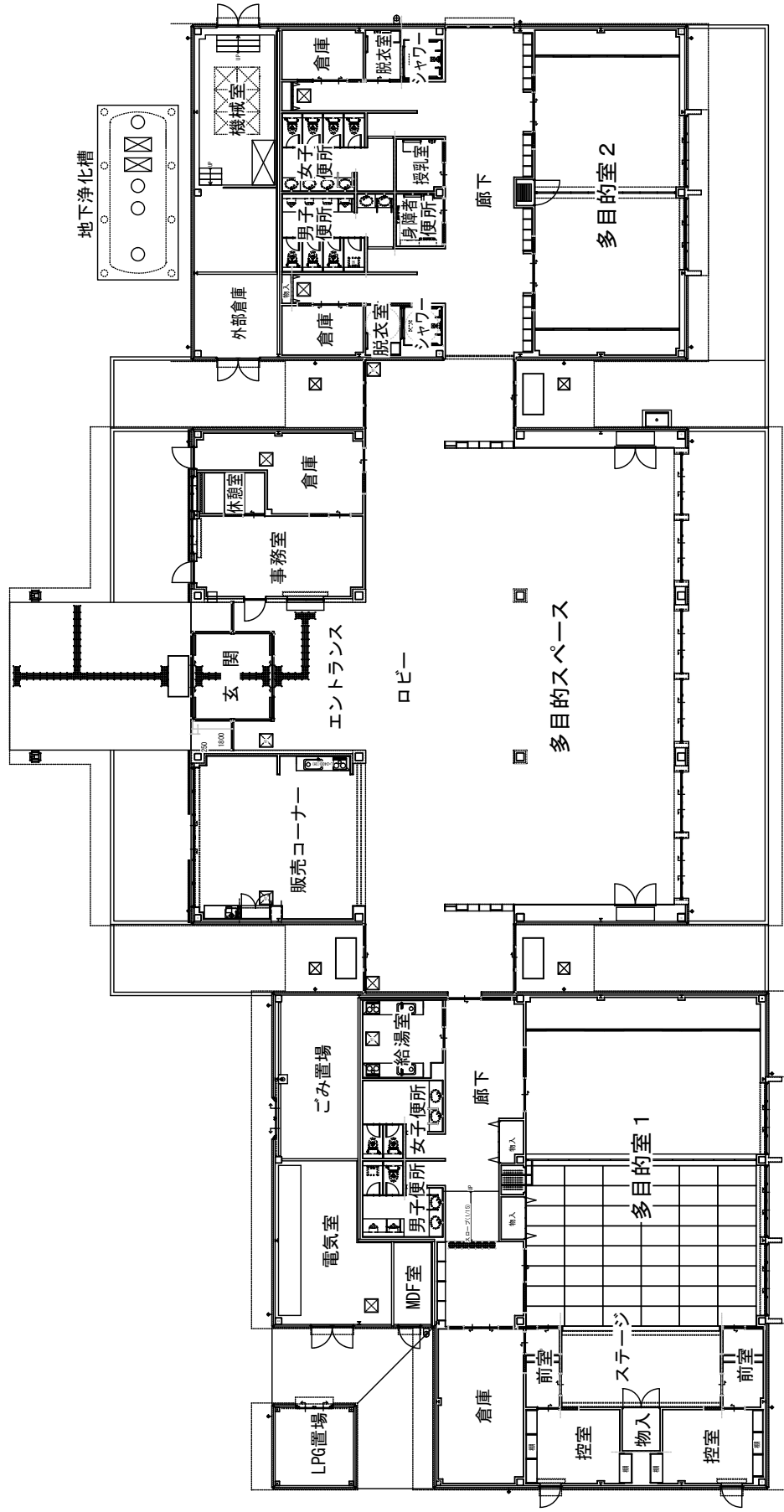
- (既存公園の再整備)
 - 芝生広場、子どもの遊び場、水辺テラス等



橋ふれあい公園将来計画
イメージパース



管理事務所兼体験学習施設 平面図



外観のイメージ

